

第30回スポーツ祭典 全国ウォーキングフェスティバル

世界遺産 熊野古道・伊勢路を歩く

その一 2 ツヅラト峠



2014/10/11

【ツヅラト峠道】



かつて伊勢の国と紀伊の国が国境だった峠。江戸時代は荷坂峠道が正式な紀州の玄関口になったが、このツヅラト峠は昭和の初期まで生活道として利用されていた。「ツヅラト」とは「九十九折」のことで、峠を越えた後の下りはカーブが続いているが石畳や石垣もよく保存されている。

新東名車窓からの富士山 「静岡SAスマート」 9:00



「御在所SA」 11:25~11:35

ここで皆さんおやつをお買いになる。食欲旺盛な同席のMさんに連れられて、小生も焼きたての餃子を買いました。ビールのつまみによいのですが、高速道ではアルコール販売されておりません。お茶でどうぞ・・・残りは夜2次会用。

「奥伊勢SA」↓12:55~13:05 伊勢道に13:15入り、紀伊大内山IC13:35到着。リーダー上野始子さん、福本絹子さんの御二人と平石さん合流。当初予定の定坂小公園を三重のリーダーと里見運転手が相談して通り過ぎ、消防センター広場に到着。五十嵐さんによるストレッチ↓ Lからコース説明。



「ツツラト峠」標識あり。 ススキが綺麗な田圃道を気持ちよく歩く熟男熟女。俺は河原の枯れすすき〜



緑の広葉樹の栃古川の清流を渡り、平坦な枯葉落ちる茶色の針葉樹林、 「旧熊野古道ツツラト峠登口」看板

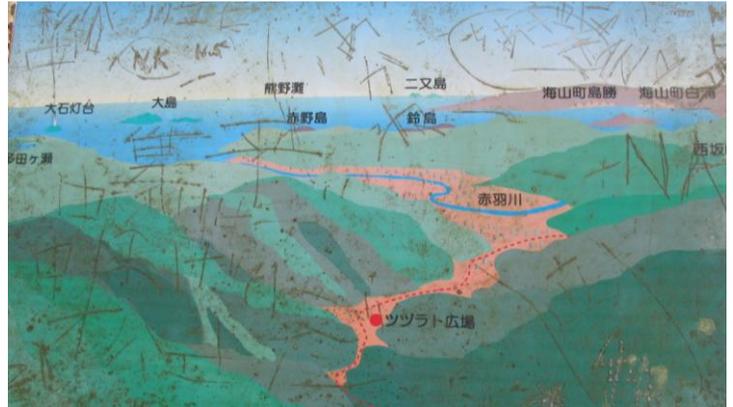


茶色の落ち葉に紫リンドウが歓迎、有難う！ ツツラト峠 (357m) 14:20 6,000歩



**ツツラト峠からの眺望** 真下がツツラト峠下り道。正面が峠下の志子集落。左手に長島湾の海が見える。

看板は悪戯書きで見難い



↓ **石垣**で整備された道を歩く 苔の岩が安らぎを与えてくれる



杉、檜の林の中を、シダの斜面に切り開かれた古道を歩く。

「山の神」



峠から651m下りました。



石畳の道を下り、志子川溪流を渡る、良い眺めですが渡る人は滑らぬように！



紀伊長島駅側登り口

357m登ってきた「ツツラト峠」でしょうか？車道をバスまで向かいます。



「めだかの分校」も草ぼうぼうでした。畑も荒地でした。ゴールの「志子橋」16:20 14,000歩



【かんぼの宿・熊野】熊野湾を一望できる高台に有り、天然温泉「川湯温泉」からの運び湯とのこと。(到着歓迎くじ引きタオル当たり) KWCは懇親会場の隣のレストラン椅子で夕食。畳部屋同室の吉野・内田成孝・荒波・神谷・五十嵐・森山・伊藤7名風呂上がり、台風情報をテレビで確認後、17:30~19:30和食会席料理で順番に料理が出て、ビール・焼酎・日本酒で美味しく、台風殿に感謝しながら、楽しく懇談しました。

【交流会】20:00~21:20 吉野総リーダー、吉越事務局長の挨拶の後、元バスガイドの語り部さん(写真左)から、明日のコースを判り易くユーモアを交えて紹介されました。その後各クラブ紹介、KWCは神谷副会長が今取り組んでいる「関東ふれあいの道」などの取り組みを含め、最大会員数を誇るグループ紹介をされました。

来年は9/26(土)27(日)中越大震災から10年「山古志へ行こう！」



KWC神谷副会長



神奈川ウォーキングクラブの皆さん。「名札」をつけて「熊野古道伊勢路ガイドマップ」を持参で聴く。



東北大震災カンパオル@300協力購入し、305号室の我々男性7名部屋で2次会。

【10月12日(日)】「かんぼの宿・熊野」正面玄関と裏側の海と浜。黒雲が有りますが雨風無、台風まだOK。



【ホテルなみ】7:50から写真撮影終了後KWC五十嵐さんストレッチの後、A・B・C・Dコース別出発。



7:50から全員写真撮影。ホテル裏、海岸側で撮りましたが風景は良いのですが、狭く全員は無理でしかも逆光でした。KWCが入ったAコースの皆さん（吉越さん撮影の写真）。



その他の皆さん。

